

やまのめ

一関市立山目小学校 校報 No.28
2026. 3. 11 文責:校長 菊池



◆ 校長日記 ◆

大切な人の思いも胸に 前に歩みつつける

あの人がいたなら、何を伝えてくれるのだろうか？
あの人がいたなら、今の私はどう見えるのだろうか？
厳しくも優しくあったあのように、
私は人に対しているのだろうか？

亡き同僚やお世話になった大切な方々を思い返すと、心が張り裂けそうです。でもきっと、あの人たちは、私にこう言ってくれるだろうと思っています。
前に歩みつつけなさい！笑顔と希望を大切に！



【震災前の高田松原 大切な人との大切な場所】

東日本大震災から 15年

語り継ぐ

命の尊さを確かめる

平成 23 年（2011 年）3 月 11 日の東日本大震災から、15 年がたちました。

15 年目の 3 月 11 日も、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々、復興に尽くされてきた方々に思いを寄せる一日にしたいと思います。

学校では、震災と復興に関わる学習を行いました。また、震災発生時刻の午後 2 時 46 分に合わせて、全校で黙祷をささげました。

これからもずっと、子供たちに震災を語り継ぎ、命の尊さを確かめていきたいと思っています。



震災遺構、旧気仙中学校の校舎内にある時計は、この 15 年間、地震発生 of 午後 2 時 46 分で止まったままです。



忘れない
いつまでも

【未来のため 震災を語り継ぐ】

お子さん一人でも 避難できますか？

学校にいる時間は たった 2 割弱

毎年この時期、同じことを呼びかけています。

以前勤めた学校は、海にも川にも近く、震災の津波被害を受けた場所にありました。そのため、学校での訓練に加え、家庭や地域にも呼びかけてきたのが「家でお子さんが一人でも、

避難できますか？」でした。

一関では津波の心配はありません。しかし、地震や火災、インフラの不通等はどこでも起こります。私たちは、子供たちが大半の時間を学校で過ごしていると思いがちです。しかし、学校にいるのは長くても 1 日 8 時間。また、年間の授業日は 200 日ほどです。計算してみると…

【小学生が学校にいる時間】

1 日 8 時間 × 200 日 = 1600 時間
1 年間の合計は、8760 時間ですから、
 $1600 \div 8760 = 0.1826 \dots$

- ◇ 小学生が学校にいる時間は、長くても 1 年の 2 割弱しかありません。
- ◇ 8 割以上の時間を、小学生は学校以外の家などで過ごしています。
- ◇ 忘れてならないのは、春・夏・冬の長期休みは、子供が一人家で過ごす場合も多いことです。

この機会に、ご家族で次のことを確かめてみてみませんか。

- ① 家の周りには、どんな危険がありますか？
- ② どこに避難すればよいですか？
- ③ 誰に助けを求めますか？
- ④ 家族はどこで待ち合わせますか？